



まぜこぜ通信 3

発行：狭山カーレットクラブ まぜこぜ



私達は子供から高齢者、障害のあるなしに関わらず、多様・多世代な人が同時に混ざり合い、同じ目的に向かってコミュニケーションが出来る環境を「まぜこぜ」と称しています。

「まぜこぜ」は、参加者にとって新たな発見があり、楽しさや相互理解につながります。

カーレットは、そんな交流を可能にする「ユニバーサルスポーツ」です。

カーレットを広めることで、どこでも「まぜこぜ」になりやすい環境を作るため、応援よろしくをお願いします。

(広報紙、ブログ、SNS等での告知、大歓迎!!)

第1回まぜこぜカーレット大会開催!! (1/21)

広瀬公民館にて外部参加者を含む約40名で、第1回まぜこぜカーレット大会を開催しました。全員が「まぜこぜ」になって真剣勝負(?)。多いに盛り上がりました。



試合前には手話で挨拶



優勝チームがバンザイ!!



柏原チームもバンザイ!!



社協チームもバンザイ!!



ママさんチームもバンザイ!!



ダウン症児・者の親の会(あんずの会)

まぜこぜ

になるために



聴覚障害者による
大会開始前の
ミニ手話教室

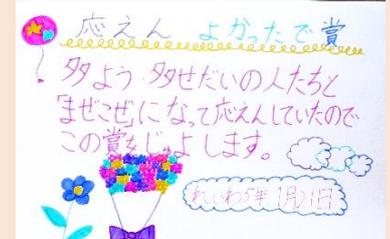
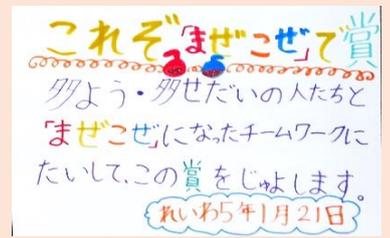


手が不自由な方のための
パチンコ式シューター
初登場



子供達が作った表彰状

右上：これぞ「まぜこぜ」で賞
右下：応援よかったで賞
上：楽しそうだったで賞



・狭山カーレットクラブまぜこぜでは、多様（聴覚障害者、視覚障害者、車椅子利用者、知的障害者）、多世代（子供、現役世代、高齢者）の人達が、支援する人される人を区別しないで「まぜこぜ」になって交流しています。

・昨年4月に4名でスタートして、現在は会員が53名となりました。

(裏面へ続く)